

西東京市第4次男女平等参画推進計画
西東京市第2次配偶者暴力対策基本計画
西東京市女性の職業生活における活躍推進計画
委員会評価報告
(令和元年度)

(Bグループ)

西東京市男女平等参画推進委員会評価

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（1）	庁内推進体制の充実・強化
事業	①庁内の男女平等推進会議の定期的開催
	②関係各課の男女平等施策に関する調整
	③関係部署を対象とした男女平等意識の啓発
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

庁内に向けての男女平等参画に関する情報発信や新人職員への研修など、男女平等意識の啓発に努めていることを評価する。庁内全体で推進体制が充実・強化されるよう、今後の取り組みに期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②③	あらゆる施策に男女平等の視点が必要であること（ジェンダー主流化）、政策・方針の決定過程への男女平等参画が必要であること、これらの理解を深めることが重要なので、引き続き庁内各部署の連絡調整を図り、職員の理解促進に取り組んでいただきたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
A							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（2）	男女平等推進条例設置の検討
事業	①条例設置検討委員会の設置
	②苦情処理機関設置検討委員会の設置の検討
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

市民の意識調査を行うなどしてニーズを把握するとともに、条例制定の必要性を含め、検討を進められたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	C				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	条例制定の必要性を判断するための具体的な基準を明確にする等、ある程度のスピード感をもって計画が進められるよう、検討を続けられたい。	総合評価				
			C				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			C				
課題把握							
C							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（3）	国や都、他自治体等との連携や情報交換
事業	①関係機関との交流・連携
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

性的マイノリティに関して等、新たな課題への取り組みを評価する。 引き続き関係機関との交流・連携に努めていただきたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	情報交換で得た成果を、課題解決のため、効果的に活用されたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
			課題把握				
A							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（４）	男女平等参画に関する職員の理解促進
事業	①職員の意識実態調査の実施
	②職員研修の実施
	③市発行物等の表現における男女平等ガイドラインの周知徹底(再掲)
担当課	協働コミュニティ課・職員課・秘書広報課

施策全体についての評価

調査結果を踏まえた庁内への働きかけは評価する。研修実施・情報発信の成果についても適宜チェックし、引き続き職員の理解促進を図っていただきたい。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②③	適切な表現であるかを日常的にチェックすることなどで男女平等意識の醸成は図られるので、意識啓発のための各種研修の実施と併せ、ガイドラインの庁内周知と活用の徹底を進めていただきたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
			課題把握				
A							
職員課	①②	男女共同参画社会形成研修は引き続き新規採用職員に実施し、さらに管理職昇任の職員にも実施していただきたい。職員への意識啓発を効果的に図るためにも、適切な実態把握が必要と思われる。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
			課題把握				
B							
秘書広報課	③	引き続きガイドラインを活用して、表現のチェックを徹底されたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
			課題把握				
A							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（5）	男女ともに働きやすい職場環境の整備
事業	①「西東京市ワークライフバランス推進労使宣言」、『「健康市役所」宣言』の周知
	②庁内のワーク・ライフ・バランスの働きかけ
担当課	協働コミュニティ課・職員課

施策全体についての評価

<p>「骨太の方針2007」にワーク・ライフ・バランスが盛り込まれてから10年以上が経過しているにも関わらず、依然として健康市役所宣言に記載されているような社会人として基本的な生活における要素を周知しなければならない段階に、一市民として少なからず不安を感じる。他区市町村に先立ち、仕事・生活そして子育ての両立を男女共に手を取り合って行える環境を残業や育児休暇、生活への満足度などをより具体的で匿名性のある調査方法により詳らかにし周知・発信できる計画と実践を期待する。</p>	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	『「健康市役所」宣言』そのものの周知が不十分であると同時に、周知したいペルソナが漠然としすぎている印象。この宣言を原則とした年代別の目標を細分化し周知させるのはいかがか。	総合評価				
			B				
			計画内容				
			B				
			執行状況				
			B				
課題把握							
C							
職員課	②	引き続き研修の実施や時間外勤務縮減に取り組んで頂きたいが、職員一人当たりの業務質量にばらつきがあると考えられ、特定の課や職員について就業時間並びに業務過多が無いか調査し改善することを期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-1	庁内推進体制の充実（★重点課題）
施策（6）	管理的立場における女性職員の参画促進
事業	①管理職試験の受験に向けた継続的な環境整備
	②女性職員の活躍推進に向けた取り組みの実施
担当課	職員課

施策全体についての評価

男女平等参画の実現にあたって重要なのは、個々のセクシャリティやライフステージが持てる有用性ある能力を存分に発揮できる職場環境の構築の徹底であると考えられる。拠って、女性の管理職登用の推進は、職員全体ないしは採用人数の男女比に依らず男女共に個々の能力の把握やモチベーションを高める理念を軸に、特に出産・産後・月経痛、育児（父子家庭の父親も含む）等による業務へのハンデに関しては、男女共に相互理解し合え、職員が一丸となって違いに支え合う職場環境の構築を追求することが、延いては女性の管理職のパーセンテージにも影響すると考えられる故、まずは計画を推進するための抜本的な課題の把握の具体性と意識の向上から改善することを期待する。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	B				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
職員課	①②	管理職における女性の割合が未だに17,6%（アメリカ、英国、ドイツ、フランス、ノルウェー、スウェーデン、オーストラリアの平均は36,1%）であることの原因を考察して頂きたい。また、年次有給休暇取得率の男女比を出して頂きたい。※各国の数値は、「令和2年3月10日経済財政諮問会議橋本臨時議員提出資料」より引用	総合評価				
			B				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
C							

課題Ⅳ-2	男女平等推進センター パリテの事業の充実
施策(1)	相談機能の充実
事業	①女性相談の充実と男性相談のあり方の検討
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

<p>公共施設における相談窓口の可能な時間帯や職員の人数などに限りがあることは考慮すべきだが、相談者目線での窓口の在り方を熟慮すれば、充実されているかどうか疑問が残る。十分な研修を受けた人材を持つ民間団体に夜間の相談窓口の拡充を委託する等して、困っている人、悩める人にとっての最初の窓口であることが多分にある相談機能としての門戸の敷居と広さが拡大されることを期待する。</p>	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	<p>パリテにおける相談可能日時はある程度充実しているが、比較的に利用しやすい場所である田無庁舎における相談可能な時間が10時から正午のみ、という設定が短い印象を受ける。主婦層にとっては家事が最も忙しい時間帯で、DV被害等に遭っている女性の日常生活パターンに沿った相談時間の設定を期待する。</p>	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-2	男女平等推進センター パリテの事業の充実
施策(2)	学習機能の充実
事業	①男女平等参画の視点にたった各種講座の開催(再掲)
	②情報誌パリテの発行と配布(再掲)
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

<p>人が集まること自体が多分に制限されざるを得ない昨今において、インターネット媒体を活用した講座や研修は必須である。既に民間企業はセキュリティに十分配慮されたツールやサービスを厳選し、そこにコストをかけているからこそ、コロナ禍においても業務や経営の滞りを水際で食止める努力をしていることは明白である。そこで、行政側も率先して民間のインターネット媒体の活用方法を参考にしつつも、民間以上に情報の安全性を確保できる方法の活用を進めるべきと考えられる。講座のみならず、パリテの配布もコロナ禍では紙媒体の配布物に触れること自体避ける市民も多い中だからこそ、これを契機にWEBサイトだけでなく、気軽に活用できるアプリを作成するなどして存在自体の周知を拡充するのはいかがか。</p>	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	<p>多種多様な講座が企画運営されていることは評価したい。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン講座の拡充が求められると考えられるが、その開催数、また告知内においてどのように開催されるのか(例えばZOOMなど)の案内が不足しているので充実されるよう努められたい。発行部数よりも、配布場所の再考が必要だと考える。</p>	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-2	男女平等推進センター パリテの事業の充実
施策（3）	情報収集・提供の充実
事業	①男女平等推進センターパリテのホームページでの情報の提供
	②男女平等参画に関する図書資料の収集・整理
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

<p>パリテ自体のHPが無く詳細な情報が市役所のHP上にしか無いことには、情報誌を発行している分勿体ないという印象がある。パリテ独自のHPがあることによって、より専門性のある情報と施設、サービスの提供が行われているという信用性にもつながると考えられるので、是非検討いただきたい。又、図書資料に関しては軒並み揃えられていると考えられるが、HP上の新着図書一覧にも図書一覧同様、出版社名を明記するべきで、これだけの資料があることが市民へさらに周知されることを期待する。</p>	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	時事に合ったテーマでわかりやすく簡潔に掲載されている。引き続き価値ある情報提供を期待する。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-2	男女平等推進センター パリテの事業の充実
施策（４）	市民との協働
事業	①男女平等参画に関する市民、団体等への活動支援とネットワークの形成
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

<p>コロナ禍において公立学校が休校中、学校長はじめ教諭がエフエム西東京を通じて積極的に情報提供を行った結果、そのライブラリへのアクセス数は過去最多であったとのことである。つまり、インターネットだけではなく、災害時にも強いラジオという媒体を通して、市民生活にとって有益な活動を行っている団体やネットワークが情報発信していくのはいかがか。</p>	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年通りのイベント開催は困難と考えられるため、動画配信、ラジオ配信などのメディアを活用し、各市民団体等の活動告知も併せて企画運営してはいかがか。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			B				
課題把握							
B							

基本目標Ⅳ	男女平等参画の実現に向けた推進体制の強化
課題Ⅳ-3	男女平等参画推進計画の進行管理
施策(1)	市民参画の恒常的推進組織による計画の進行管理
事業	①男女平等参画推進委員会の開催
	②事業評価の実施
担当課	協働コミュニティ課

施策全体についての評価

幅広い人材を集結させた委員会と、その管理運営を滞りなく努めている協働コミュニティ課の働きと地道な努力を改めて評価したい。強いて挙げるならば、市民生活と密接な問題を取り扱う委員会だからこそ、傍聴が可能であることなどの周知の厚みを自ら増していくと、程よい緊張感を生み、より良い事業評価が期待できるのでは無いかと考えられる。	全体評価(年度)				
	R1	R2	R3	R4	R5
	A				

課別評価

担当課	事業番号	評価コメント	R1	R2	R3	R4	R5
協働コミュニティ課	①②	引き続き、男女平等参画推進委員会での審議についてより広く市民に公開し情報提供を進めていただきたい。	総合評価				
			A				
			計画内容				
			A				
			執行状況				
			A				
課題把握							
B							

